

為 替 相 場 展 望

株式会社 日本総合研究所
調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/research/>

目 次

ドル円相場	1
ユーロ相場	2
トピックス	3～7
ドル円相場・チャート分析	8
為替関連指標	9
資料	

本資料は2009年11月4日時点で利用
可能な情報をもとに作成しております。

本資料に関するご照会は、下記宛てお
願い致します。

欧米経済・市場動向グループ
牧田 (Tel: 03-3288-4244
Mail: makita.takeshi@jri.co.jp)

1. ドル・円相場見通し

短期的にはドル反発も、米財政赤字拡大・超低金利等のドル安材料の解消が当面見込めないなか、緩やかなドル安基調が続く見通し。

(1) 10月の相場回顧

10月のドル円相場は、6日の「原油取引の米ドル利用中止検討」との英紙報道や豪中銀利上げを受けたドルから新興国・資源国通貨への資金シフト加速を背景に、7日には一時88.01円まで円高ドル安が進行。もっとも、8日のバーナンキ米FRB議長による先行き低金利是正への言及を契機にドル安は一服。その後は、米FRBによる景気判断上方修正に加え、2010年度予算概算要求をきっかけとした日本での財政規律喪失懸念等の円安材料も相次ぎ、投機筋による円買い持ち解消が活発化。27日は一時92.33円まで円安が進行するなど、月下旬にかけて円ジリ安傾向が持続。その後、月末には、低調な米景気指標を契機とした株安、それに伴うリスク資産圧縮の動きから、一時89.91円までドルが反落。

(2) 今後の見通し

短期的にはドル反発地合いが続く見通しながら、**緩やかな円高ドル安基調は不変。**

短期的にはドル反発地合いが続く見通し。①わが国民党政権による円高容認姿勢の軌道修正、②財政規律弛緩懸念や郵政改革逆行など、新政権に対する期待後退、③年末に向けた海外投資家による資金回帰、等が背景。

もっとも、以下の要因を背景に、**中期的な円高ドル安基調からは抜け出せない見通し。**

- ①住宅価格下落・家計の過剰債務問題等を背景に、米国景気の力強い回復は困難とみられること
- ②そうした状況下、FRBによる超低金利継続が見込まれること
- ③米国財政赤字の未曾有の拡大、高水準かつ質的劣化が進むFRB資産など、構造的なドル安要因に解消の目処が立たないこと

- ④対外不均衡是正に向け、経常赤字国の輸出拡大・経常黒字国の内需拡大が国際公約となったこと
- 一方で、以下の要因から**一方的な円高ドル安進行も回避される見込み。**

- ①日米の経常収支不均衡は縮小傾向にあり、それに伴う円高・ドル安圧力は減衰していること
- ②わが国景気は大幅な悪化に歯止めがかかったとはいえ、積極的な円買い材料も乏しいこと、等

	2009年		2009年		2010年		
	10月	11月	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
期中平均	90.3	91	93.6	91	90	90	88
(高値)	92.33	94	97.8	96	96	96	94
予測レンジ	?	?	?	?	?	?	?
(安値)	88.01	88	88.2	86	84	84	82



2. ユーロ相場見通し

対ドル、対円ともに、短期的にはユーロ堅調も、ファンダメンタルズ面での欧州劣位が見込まれるなか、徐々にユーロ調整色の強い展開へ。

(1) 10月の相場回顧

＜対ドル＞ 月初、株安につれ1.4480ドルまでユーロが小反落したものの、その後は、世界的な株高に伴うリスク取引積極化によりユーロ高が進行。1.5ドル前後からは欧州高官からユーロ高牽制発言が出始めたものの、中国外貨準備の増強報道もあり、26日には一時1.5064ドルまでユーロ高が加速。もっとも、月末にかけては、低調な米景気指標を契機に世界的に株価調整色が強まるなか、リスク資産圧縮の動きから1.4683ドルまでユーロが急反落。

＜対円＞ 月初こそ、株安に伴い129.03円まで円高ユーロ安が進行したものの、その後は景気回復期待を背景に世界的に株価が上昇するなか、ユーロ高が持続。日本での財政規律喪失懸念等の円安材料も加わり、26日には一時138.49円まで円安ユーロ高が加速。もっとも、月末にかけては、世界的な株高一服を背景にユーロ調整色が強まり、月末には一時132.30円まで円高ユーロ安が進行。

(2) 今後の見通し 足許の状況を鑑み、対ドル、対円ともに小幅ユーロ高方向に見通しを修正。

＜対ドル＞ 世界的な景気回復期待が維持されるなか、**当面ユーロ堅調地合いが続く見通し**。またドル基軸通貨体制の動揺もユーロ押し上げに作用。もっとも、①米国同様に低迷する欧州の実体経済、②米国以上に深刻さを増しているユーロ圏の金融問題、等を抱えるなか、ユーロの上値余地は限られる見通し。

むしろ、景気対策の一巡により世界的な景気回復期待が薄れるとみられる年末前後から2010年央にかけては、**ユーロ調整色が強まる公算**。ただし、①一段の米欧金利差縮小は見込み難いこと、②ドルの受け皿通貨としてのユーロ選好、等からユーロの下値余地も限られる見通し。

＜対円＞

世界的な株高を背景に**短期的にはユーロ堅調地合いが続く可能性**があるものの、以下の要因を踏まえると、今後は**徐々に円高ユーロ安傾向が強まる見通し**。①米欧での本格景気回復が当面見込めないなか、持続的な株高は困難、②中東欧危機を発火点とする欧州での金融不安再燃リスク残存、等。

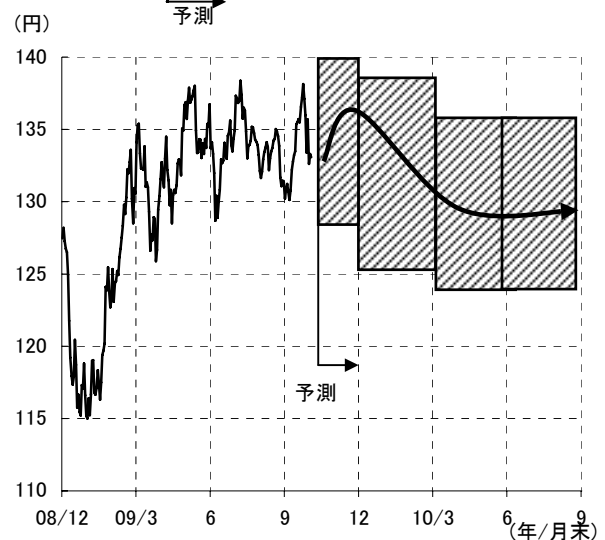
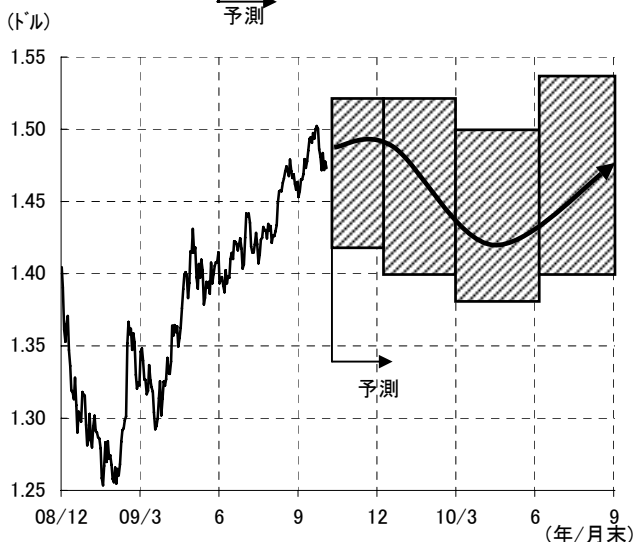
ただし、以下の要因から**円高ユーロ安進行余地も限られる**見通し。①中長期的な成長期待が乏しいなか、積極的な円買い材料を欠いていること、②ドルに対する信認が大きく低下し始めるなか、その受け皿通貨としてのユーロ資金需要も強いこと。

(USD)

(円)

	2009年		2010年		
	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
平均	1.430	1.47	1.46	1.44	1.47
(高値)	1.485	1.52	1.52	1.50	1.54
レンジ	?	?	?	?	?
(安値)	1.383	1.42	1.40	1.38	1.40

	2009年		2010年		
	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
平均	133.8	134	131	130	129
(高値)	138.7	140	138	136	136
レンジ	?	?	?	?	?
(安値)	127.0	128	125	124	124



3. トピックス

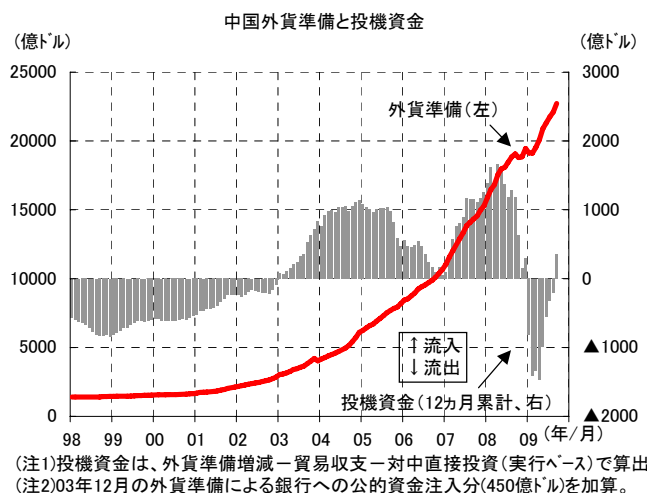
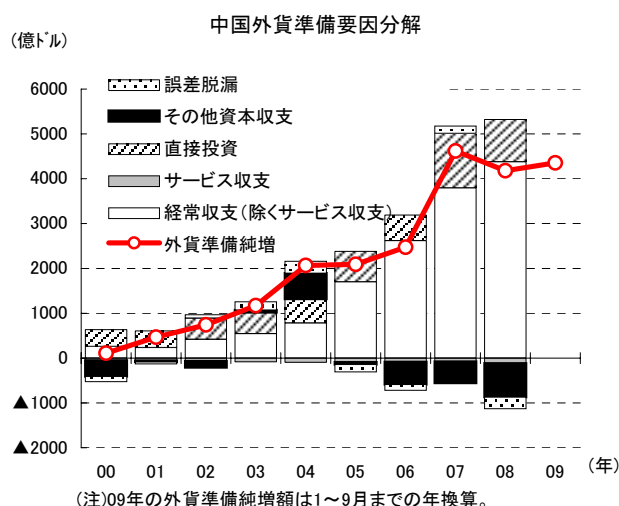
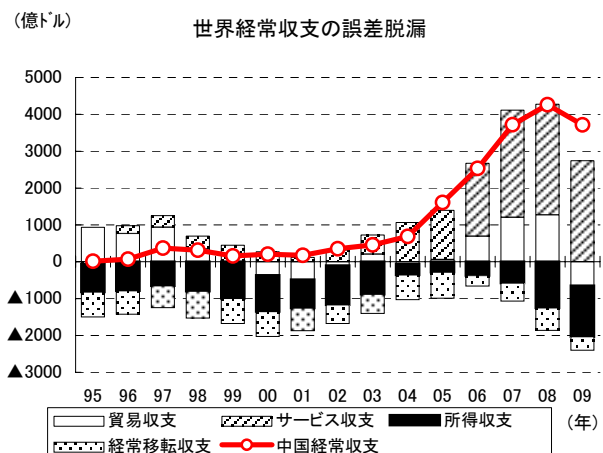
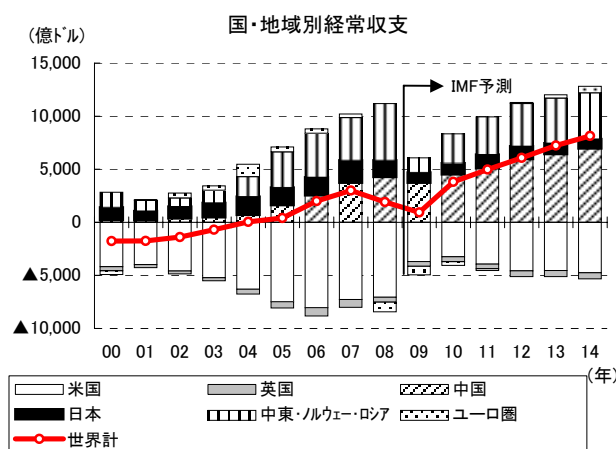
(1) 対外不均衡の行方: 中国の黒字拡大が問題となるなか、一段の人民元高が不可欠。過度な資金流入が生じている可能性も。

9月25日のG20ピッツバーグ金融サミットでは、対外不均衡の是正が半ば国際公約となった。もっとも、IMF見通し(2009年秋)によれば、対外不均衡は2009年こそ縮小するものの、2010年以降再び拡大していく見込み。内訳をみると、日本の経常黒字は横這い推移、産油国の経常黒字と米国の経常赤字は小幅な拡大にとどまる一方で、中国の経常黒字は引き続き大幅に拡大するとされており、対外不均衡是正には人民元の一段の上昇が求められる状況。

ただし、IMFの見通しには統計的な整合性の面に疑問符がつく部分もある。すなわち、誤差脱漏(黒字国の合計と赤字国の合計の差)が年を追うごとに黒字方向に大幅に増加する見通しとなっている。誤差脱漏は、建値(FOB、CIF)や仲介業者の関係から輸入金額の方が過大に計上され易く、長年にわたり赤字(赤字計>黒字計)が続いていた。しかしながら、2004年以降、黒字(赤字計<黒字計)に転換し、それ以降黒字幅が拡大している。①誤差脱漏の黒字幅拡大が中国経常黒字拡大と同時期に生じていること、②誤差脱漏の内訳をみると、近年の黒字拡大はサービス収支での黒字額拡大が主因であること、を踏まえると、中国でサービス収支の過大計上(赤字額の過小計上)が行われている可能性がある。仮に、中国の経常黒字が公表値よりも大幅に小さければ、人民元高圧力も限定的にとどまる公算。

一方で、中国では外貨準備の急激な増加に歯止めがかかっていない。中国では、資本取引規制と為替コントロールのため、経常収支黒字と対内直接投資流入に伴う人民元高圧力を人民元売りドル買い介入で相殺しており、両者の合計がほぼ外貨準備増加額となっている。07年以降、毎年4,000億ドル強のペースで外貨準備が増加していることを踏まえると、中国の経常黒字が過大計上されている可能性は小さく、逆に経常黒字が公表値よりも大幅に小さいとすれば、それはその分だけ当局に捕捉されない形で資本流入が生じていることを示唆している。

いずれにせよ、昨年夏以来流出傾向にあった投機資金(外貨準備増減-貿易収支-対中直接投資で算出)が再び流入超過となっており、人民元高の必要以上の抑制は、バブル膨張を促す要因となるなど後々禍根を残しかねない状況となっている。



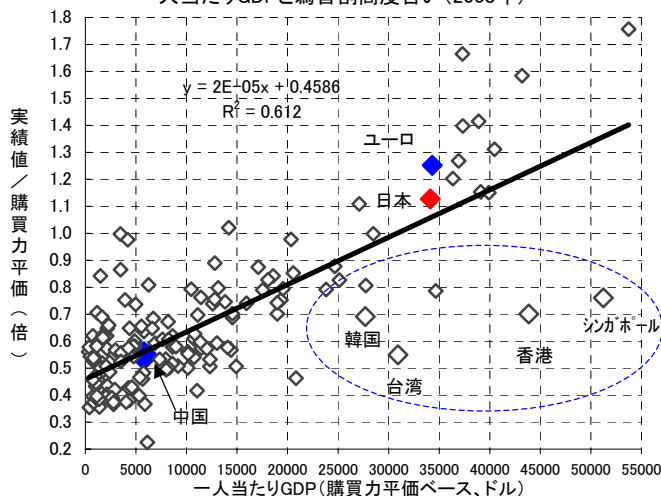
(2)一人当たりGDPからみた人民元の適正値：今春以降のドル安につれ割安度合いが拡大。先行きの元高圧力が蓄積。

大幅な経常黒字・外貨準備増加を踏まえると、人民元の早期切り上げは不可避とみられるものの、一人当たりGDPでみる限り、必ずしも人民元が過小評価されているわけではない。各国の一人当たりGDP（購買力平価ベース）と為替の割高割安度合い（実績値/購買力平価）をみると、一人当たりGDPが高まれば、為替実績値が購買力平価に接近、それを超える水準に上昇していく傾向が認められる。中国に関しては、2008年の実績をみる限り、両者の関係から導出される適正水準から大きく乖離しているわけではない。むしろ、一人当たりGDPで今や日本やユーロ圏を上回るシンガポールや香港が異常な通貨安で放置されており、また、台湾・韓国も異常な割安水準となっている。

ただし、一人当たりGDPでみた為替の適正水準はドルの強弱によって左右される側面があり、クロスレートの方がより安定的な目処となりうる。2010年の一人当たりGDP（IMF見通し）を基にクロスレートの適正水準を試算すると、ユーロ円は134円、豪ドル円は84円と、実績値と近く、足許は実力相応の水準で安定しているといえる。一方、人民元は、昨年夏以降、対ドル6.83元前後でほぼ固定されているが、対円では16.7円前後が適正となっている。ドル円が110円前後であれば、足許の人民元水準も過度な割安感はないといえようが、対円で90円前後までドル安が進行している今となれば、対ドル5.4元前後が適正水準と試算され、著しく割安になっている。実際、人民元実効為替レートは、今年春以降ドル全面安の様相を呈するなかで、大幅な元安が進行、むしろ対外不均衡の拡大を煽りかねない状況となっている。

輸出の本格回復が展望し難い状況下、中国当局は今暫く人民元を現行水準で維持するとみられ、NDF市場でも元の先高観は強まっていない。しかしながら、①今春以降のドル全面安により、結果的にクロスでみた人民元の割安度合いが強まっていること、②一人当たりGDPの大幅な上昇が当面続くともみられるなか、人民元の適正水準も中期的に切り上がっていくこと、を踏まえると、切り上げを先送りすればするほど、その後の元高圧力も大幅かつ急速なものとなってこよう。

一人当たりGDPと為替割高割安度合い(2008年)



(注)IMF加盟国のうち、突出した所得水準のためカテゴリー外を除外。

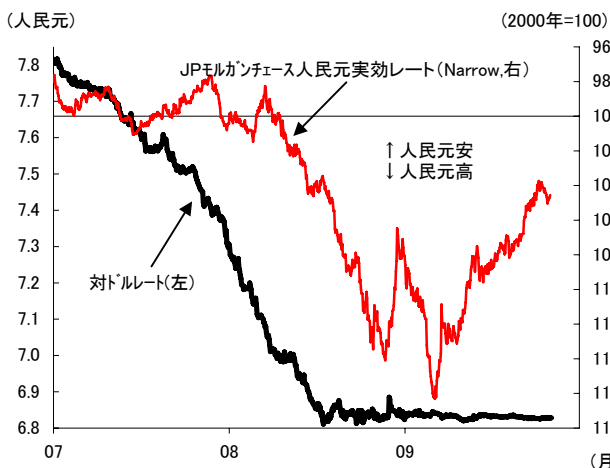
一人当たりGDPからみた主要国通貨の適正水準

	対円 適正値(円)	対ドル適正値		
		ドル円90円	ドル円100円	ドル円110円
ユーロ(*)	134	1.48	1.34	1.21
英ポンド(*)	181	2.01	1.81	1.64
豪ドル(*)	84	0.93	0.84	0.76
韓国ウォン	13.3	679	754	829
台湾ドル	6.1	14.70	16.33	17.97
人民元	16.7	5.4	6.0	6.6
インドルピー	3.3	27.5	30.5	33.6
ブラジルレアル	44.2	2.03	2.26	2.49
南アフリカランド	13.5	6.68	7.43	8.17
ロシアルーブル	3.6	24.8	27.6	30.4

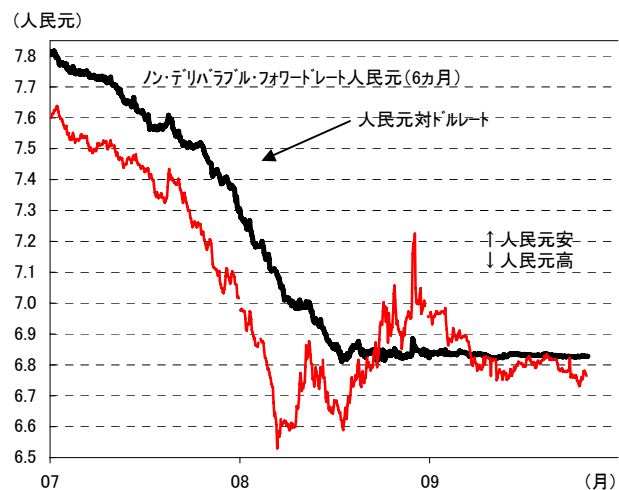
(注1)(*)の対ドル相場は自国通貨建。

(注2)韓国ウォンの対円相場は100韓国ウォン当たり。

人民元の対ドルレートと実効レート



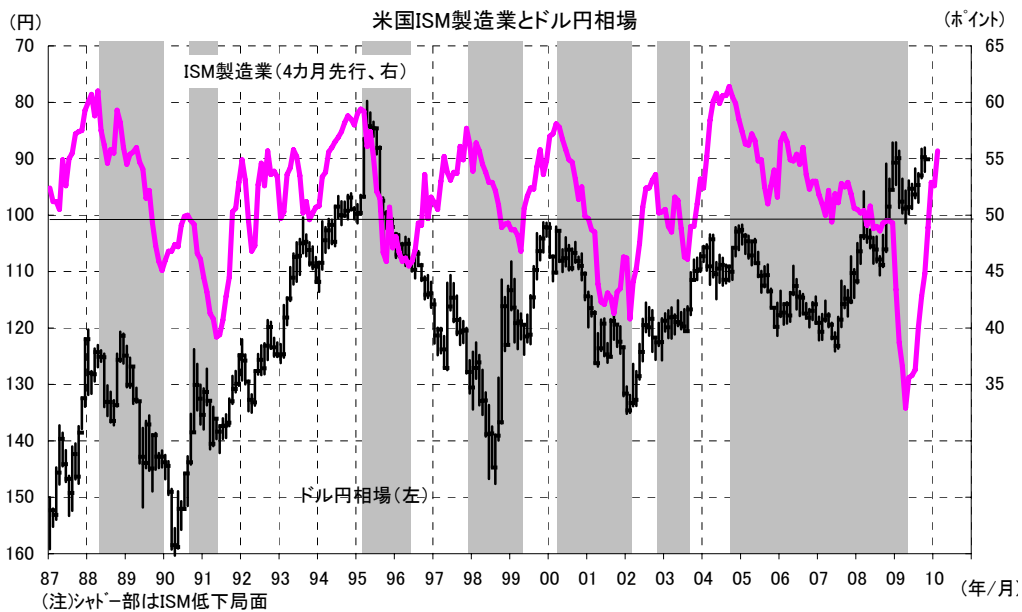
人民元レートと人民元実効レート



(3) 米ISM製造業景況指数の上昇: 指数上昇はわが国の実質輸出増・円高を招来。一方で、上昇局面は早晩一巡する公算。

米ISM製造業景況指数は、在庫調整の一巡・復元を背景に、昨年12月を底に持ち直しが続いている。過去の米ISM製造業景況指数とドル円相場の関係を見ると、96～99年、07～08年を除いて、指数が上昇に転じると3～4ヵ月遅れて円高が進行し、逆に指数が低下に転じるとその後円高がピークアウト、円安への揺り戻しが生じる、という関係が認められる。今回も、米ISM指数の底打ちから4ヵ月遅れて円安が一服し、その後円高が進行している。この相関の背景には、米ISM製造業指数の改善が結果としてわが国の実質輸出の回復につながっていることが挙げられる。すなわち、米ISM製造業景況指数とわが国実質輸出前年比の推移を見ると、同指数の上昇は3ヵ月程度のラグを持って実質輸出前年比の底打ち・上昇を、同指数低下は、同前年比のピークアウト・低下をもたらしている。これまでの米ISM指数の上昇を踏まえると、わが国実質輸出前年比も少なくとも年初にかけて改善が期待でき、円高ドル安要因として作用しよう。

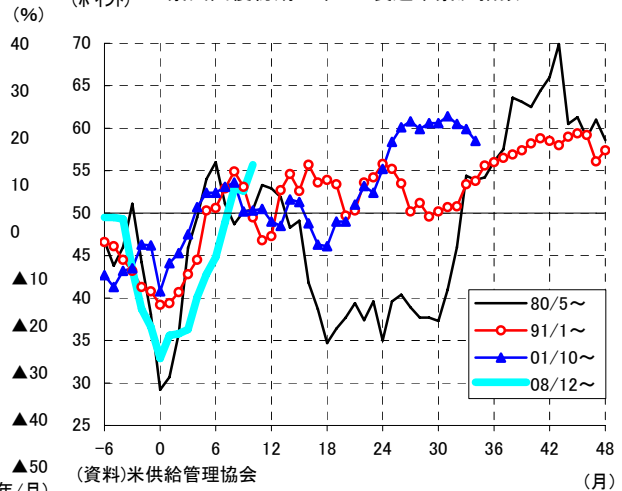
一方、80年以降における、景気回復初期の米ISM製造業景況指数を見ると、いずれの局面においても、ISM製造業景況指数の上昇は6～8ヵ月で一巡している(ただし、後述の二番底に陥った82年末からの回復局面では13ヵ月上昇)。その後、90年代初頭の景気回復局面では1年半、2000年代初頭の景気回復局面では1年程度の「踊り場」局面が到来、80年代初頭の景気回復局面では、1年かけて「二番底」に陥っている。過去の景気回復パターンを踏まえると、米ISM製造業景況指数の上昇局面は既に10ヵ月に及ぶなか、早晩「踊り場」ないしは「二番底」局面に移行する可能性が高い。その場合には、わが国の実質輸出の持ち直しもとし年明け以降息切れし、同時期には一本調子の円高ドル安基調にも歯止めがかかる可能性があるだろう。



米ISM製造業景況指数と本邦実質輸出



景気回復初期の米ISM製造業景況指数

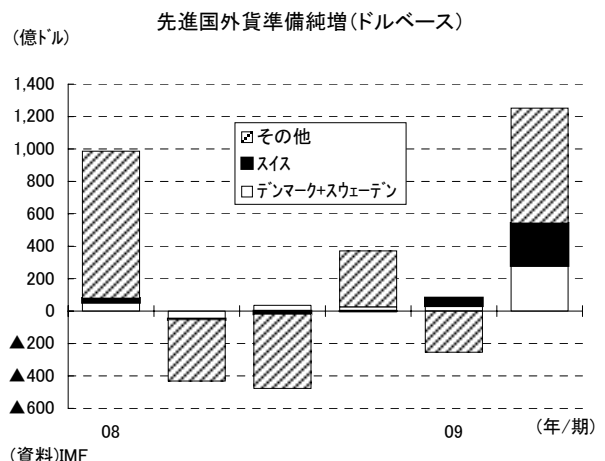
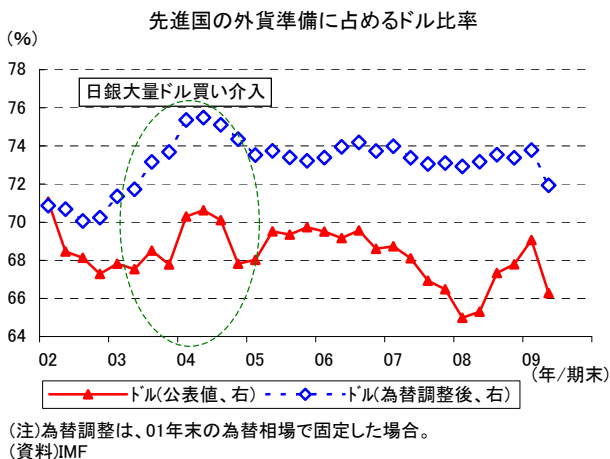
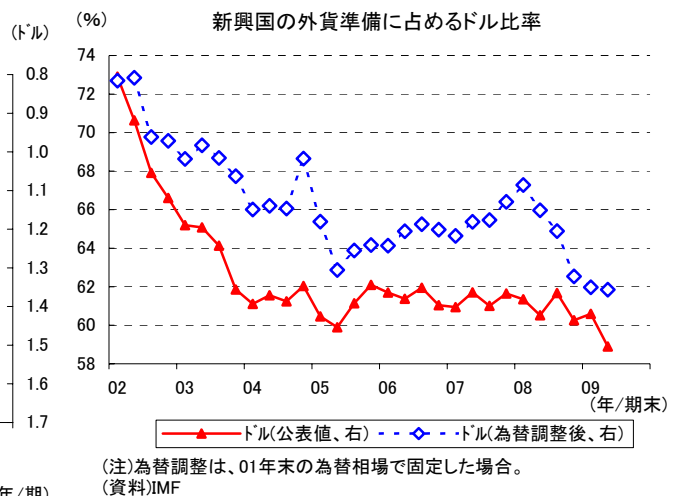
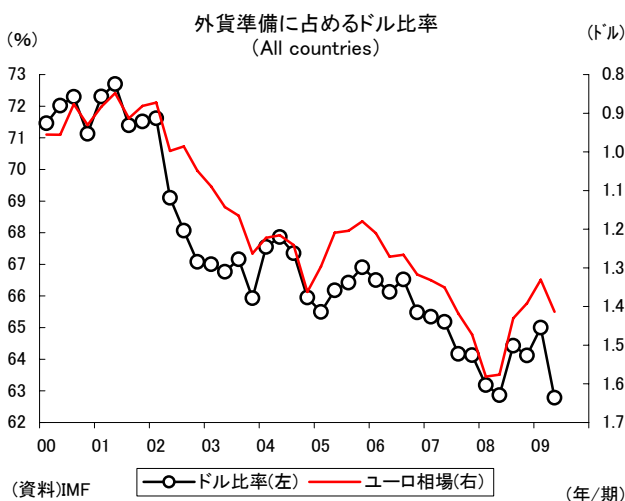


(4) 外貨準備のドル比率低下: スイスの対ユーロ介入、北欧通貨のユーロシフトが主因で、顕著なドル離れは窺えず。

09年6月末の外貨準備通貨別比率では、ドルが62.8%と統計開始以来最低を記録した。一見すると、ドルの基軸通貨としての地位低下が一段と明確化した格好。ドル比率低下の一因には、対ユーロでのドル安進行（ユーロ高によるユーロのドル換算値水膨れ）があるが、今回はドル安進行を凌駕するペースでドル比率が低下しており、海外中銀がドルからユーロへの資金シフトを行った可能性が高い。

地域別の内訳をみると、昨年末にかけてドル調達難から大量の外貨準備取り崩しを余儀なくされた新興国では、4～6月期に公表値ベースではドル比率が低下した。もっとも、ドル安ユーロ高の影響を除去すると、ほぼ横這い推移が続いており、ドル離れが急激に進んでいるわけではない。一方、先進国をみると、為替相場の影響を除去した実質ベースでは、日本が大量のドル買い介入を実施した03～04年初にかけてドル比率は急上昇したものの、その後はほぼ横這い推移が続いていた。しかしながら、今4～6月期は同比率が2%ポイント低下しており、先進国でドルからユーロへの資金シフトが生じたことが窺える。ただし、この間の先進各国の外貨準備の増減をみると、これまでほとんど増減がなかったデンマークで、昨年10月以降外貨準備が増加（09年4～6月期は+155億ドル）、スウェーデンでも+124億ドル増加している。両国ともに能動的に外貨準備を増加させる動機は乏しく、その大幅増加は、市場の混乱に伴い市場介入（自国通貨売りユーロ買い）を余儀なくされたからと推察される（デンマークはERM2に参加）。また、スイスでは、金融政策の一環として対ユーロでのスイスフラン高阻止に向け介入を頻発していることもあり、+262億ドルも増加している。そのほとんどがユーロ買いと推察されるこれら3カ国で、先進国での外貨準備増加分（+1,251億ドル）の4割強を占めていることを踏まえると、先進国においてもドル離れが顕著に進んでいるという状況でもない。

世界経済に占める米国のウエイトが低下し、ドルの信認低下が取り沙汰されるなかで、「ドル離れ」は格好のドル売りの口実ではある。しかしながら、ドルに代わる通貨もない状況下、海外中銀によるドル離れが急速に生じているわけでもなく、実際のドル安圧力は先行きも緩やかなものにとどまる可能性が高い。

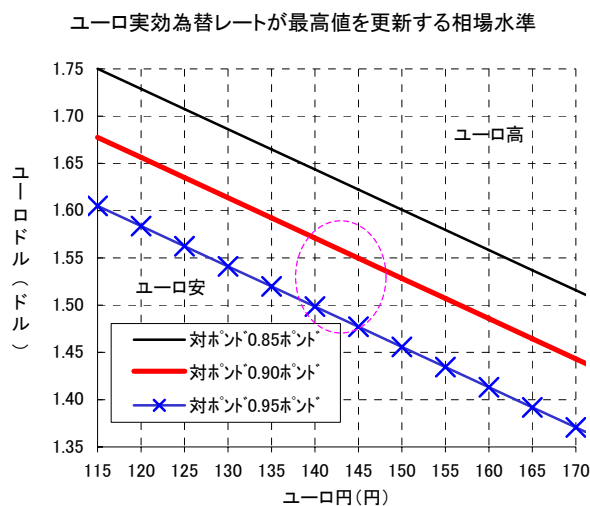
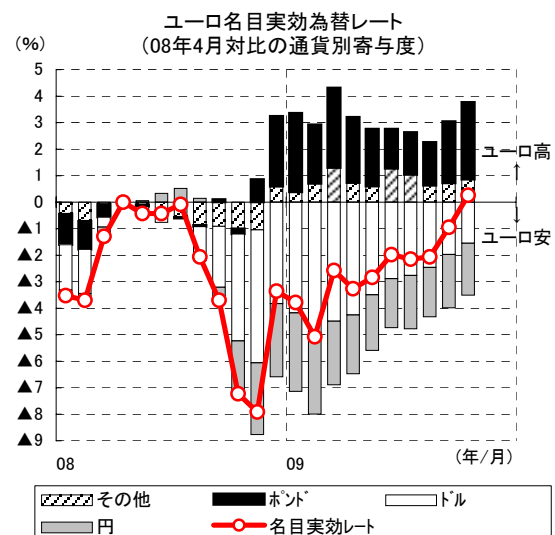
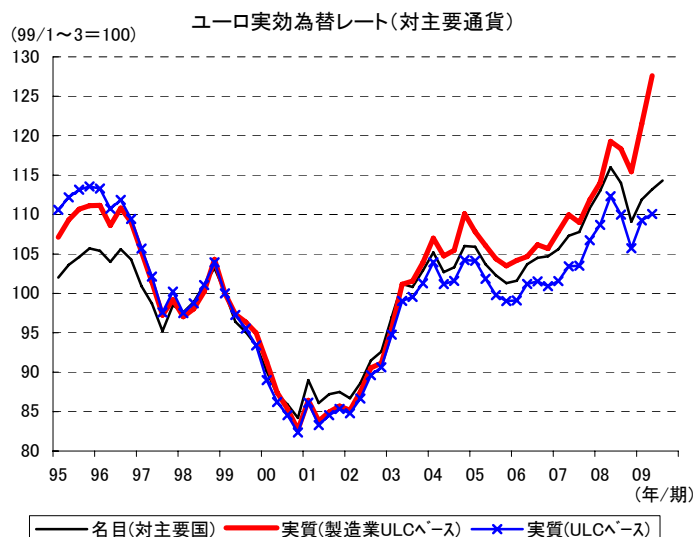


(5)ユーロ高許容度：英ポンド次第ながら、対ドル1.5ドル、対円140円超の水準では、欧州要人からのユーロ高牽制が強まる可能性。

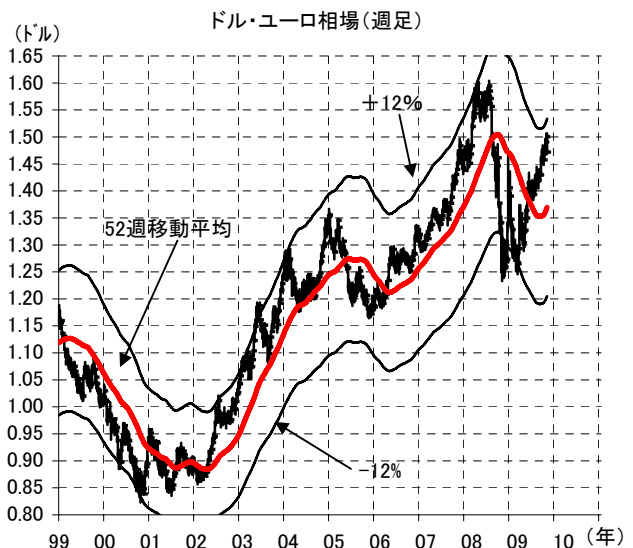
ユーロ高が再燃している。対ドルでは昨年8月以来の1.5ドル台を回復したほか、名目実効レートも、昨年12月の史上最高値に接近している。ユーロ実効為替レートを要因分解すると、月次ベースでの最高値をつけた昨年4月対比、対ドル(ウェイト26%)・対円(ウェイト11%)ではユーロ安となっているもの、対ポンド(ウェイト19%)、中東欧など対新興国通貨で大幅なユーロ高が進行しており、結果として実効レートベースでも最高値を窺う水準となっている。製造業の単位労働コストで実質化した実効レートに至っては、時短等の雇用維持策によりドイツを中心に軒並み単位労働コストが大幅上昇していることもあり、4～6月期の時点で過去最高水準を7%も上回っている。住宅バブル崩壊・金融不安を抱え、ユーロ圏経済は当面輸出に頼らざるを得ない状況にあるだけに、今後一段のユーロ高に対しては、欧州要人から牽制発言が出てくる可能性が高い。

ちなみに、ユーロ名目実効レートが最高値を更新する対ドル、対ポンド、対円相場を探ると、対ポンドが0.90ポンドであれば、対ドル・対円の組み合わせは〈1.57ドル・140円〉、〈1.50ドル・145円〉、〈1.52ドル・150円〉となる。ポンド安が進み、0.95ポンドとなれば、同組み合わせは、〈1.52ドル・135円〉、〈1.50ドル・140円〉、〈1.48ドル・145円〉となってくる。英ポンドの動向次第ながら、対ドルで1.5ドル超、対円140円超からはユーロ高警戒感が強まる可能性が高い。

一方、テクニカル面をみると、ユーロドル相場では、これまで52週線対比±12%乖離すると、ユーロ高(安)が一服、少なくとも52週線近辺まで調整が生じるという傾向が窺える。ユーロドル相場は、10月末時点で既に52週線対比+10%近くユーロ高方向に上振れている。短期的には+12%乖離水準である1.53ドル台からはユーロ頭打ち感が強まるとみられ、その場合には52週線(1.3ドル台後半)までユーロの調整が深まる可能性も。



(注)ドル・ポンド・円以外の通貨は、9月と同水準と想定。



4. ドル円相場・チャート分析

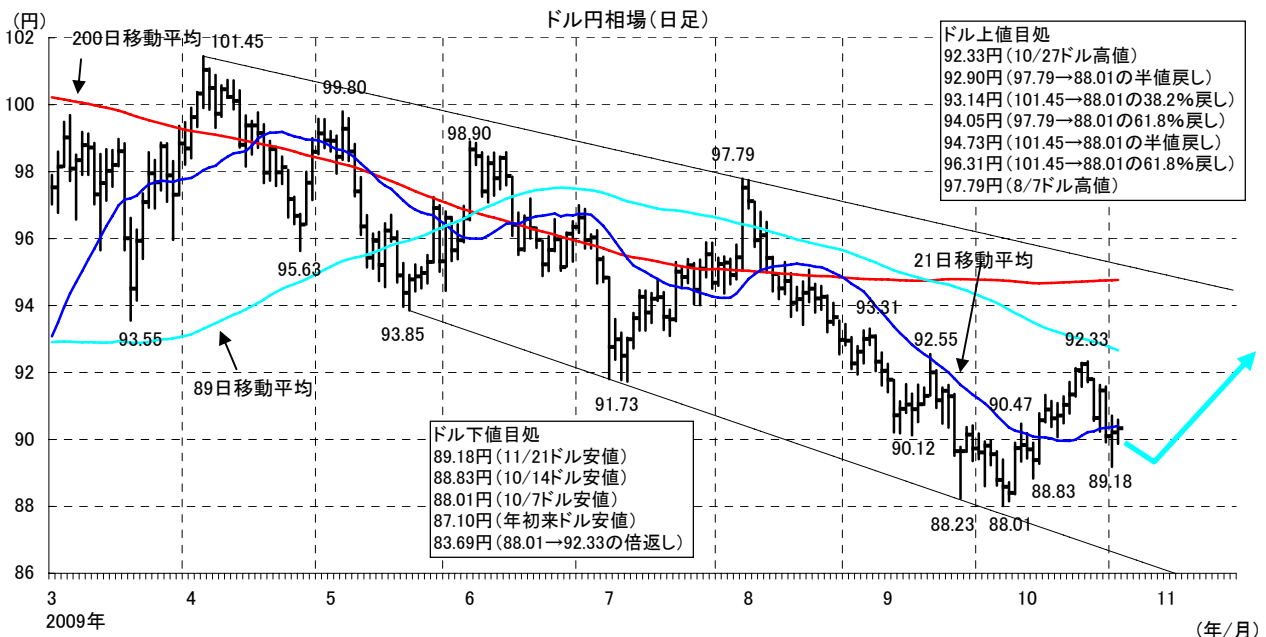
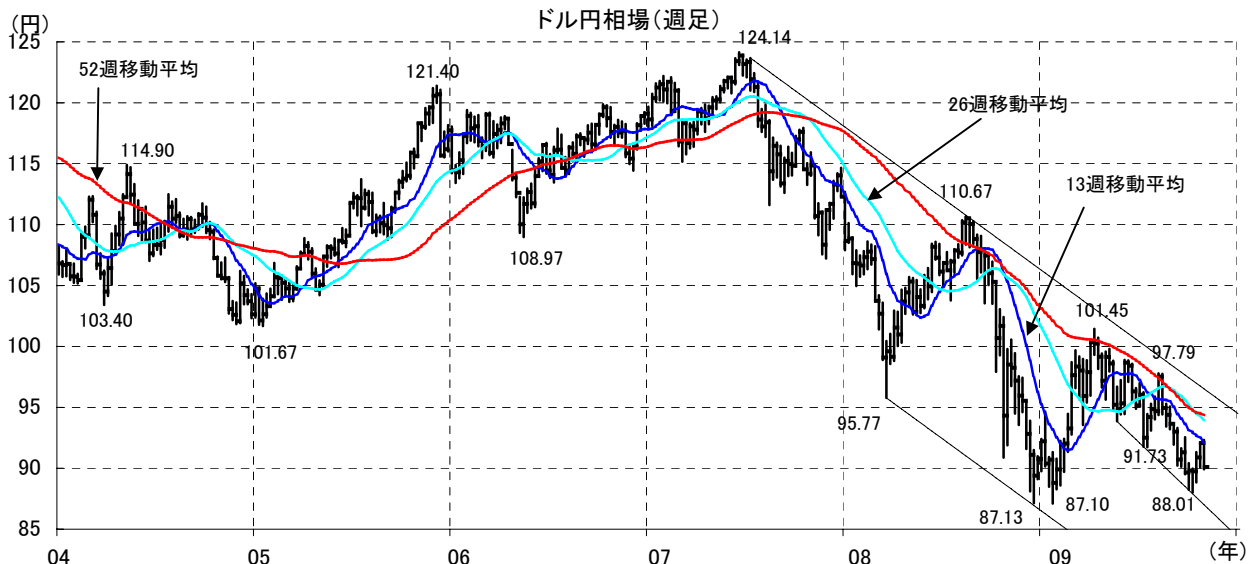
ドル反発地合いながら、中期的なドル安基調に変化はなく、90円台半ばではドルの上値が重くなる見通し。一方で、ドル安深化の可能性も。

<週足チャート（11/4時点での見解）>

- ・10月初のドル安も6月以来のドル下値支持線がドル下支えに作用し、ドル安は一服。13週線が位置する92円台半ばでは一旦ドル頭打ち感が強まる可能性があるものの、26週線、52週線が位置する94円台半ばまでのドル反発は期待可能。
- ・一方、上記94円台半ば、更には96円台前半に位置する07年夏以来のドル上値抵抗線を上抜けない限り、中期的なドル安基調に変化は生じない見通し。

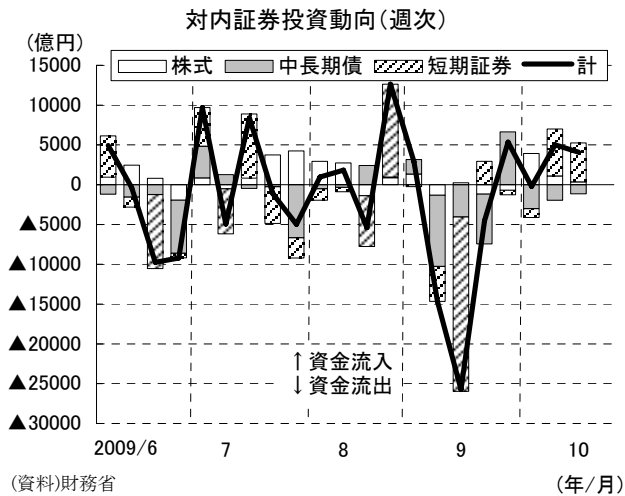
<日足チャート（11/4時点での見解）>

- ・10月27日の92.33円で短期的なドル高は一服。もっとも、90円台前半に位置する21日線を明確に下抜けない限り、10月上旬来のドル反発基調は維持され、早晚ドル反発余地を探る展開へ。その場合、少なくとも89日線が位置する92円台後半まで、同水準を上抜ければ、200日線、本年4月来のドル上値抵抗線が控える95円前後までのドル反発は期待可能。
- ・一方、21日線を明確に下抜ければ、10月上旬以来のドル小反発局面の終了が確認され、安値更新に向けドル安が深まる可能性。

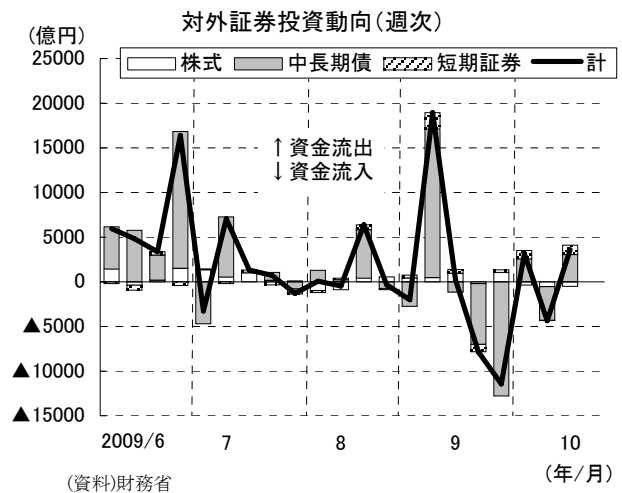


5. 為替関連指標

<対内対外証券投資動向>

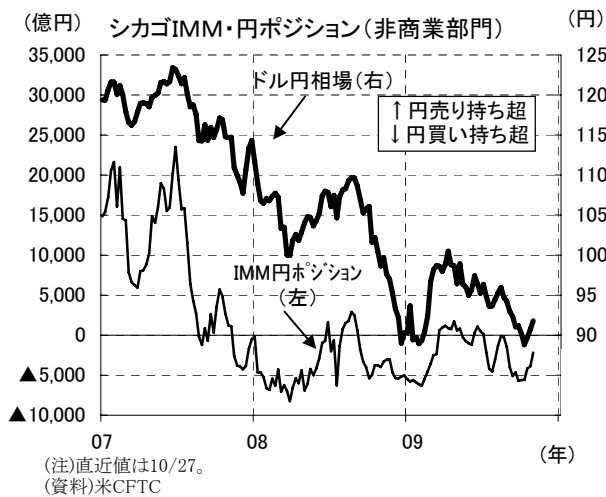


10月入り以降、日本株買い再開も、小額に止まっており、円高圧力は限定的。

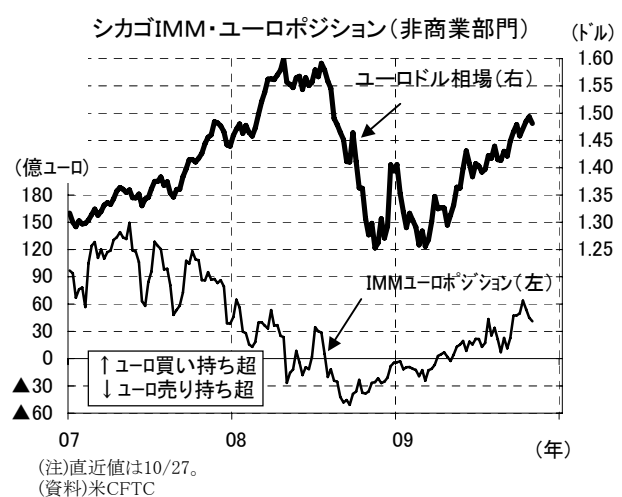


中間決算に向けた国内資本回帰は一巡したものの、その後も対外投資は盛り上がりを欠いており、円安圧力は限定的。

<シカゴIMM(通貨先物)ポジション>

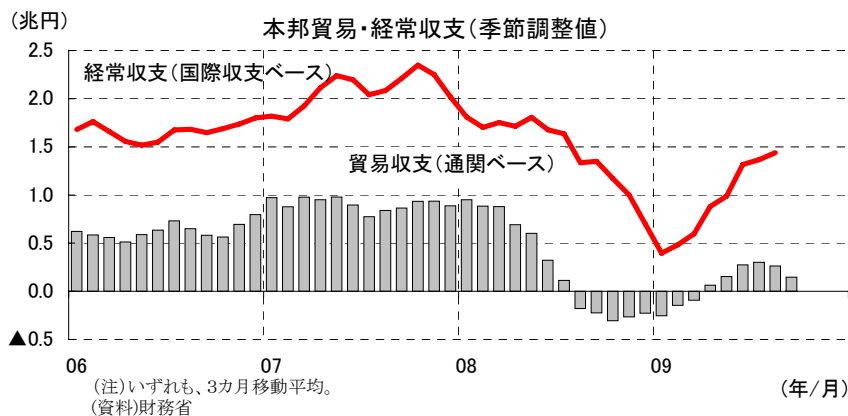


円買い持ち幅は徐々に縮小。買い持ち解消の動きから当面円安地合いが続く公算ながら、追加の円安進行余地は限られる見通し。



ユーロ買い持ち幅は徐々に縮小しているものの、依然高水準。ユーロ高進行余地は限られ、今後はユーロ調整色が強まる可能性。

<本邦貿易・経常収支>



9月の貿易収支は、円高に伴う名目輸出の減少や原油高を受けた名目輸入の上振れもあり、貿易黒字は本年3月以来の水準まで縮小。米欧向け輸出の本格回復が見込めない一方、原油高再燃もあり、今後も貿易黒字は低水準が続く見通し。

内外市場動向（2009年10月）

	ドル金利						円金利						为替金利		为替相場								株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数		
	Fed Fund O/N		1-0- ドル 3ヵ月	1-0- ドル 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	1-0- ドル 3M	1-0- ドル 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	1-0- ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)				NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)
	終値	実効																円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG						
2009年			(Mar)			(Dec)				(Jun)			(Dec)												(Nov)	(Dec)				
9/28	0.10	0.13	0.55	99.36	3.28	4.03	121.14	0.097	0.45	0.53	99.54	0.84	1.28	139.31	0.70	3.25	89.57	89.63	1.4621	1.0326	1.5887	131.05	86.81	142.37	10009.52	9789.36	2130.74	66.84	994.1	251.94
29	0.10	0.11	0.55	99.35	3.29	4.02	121.20	0.098	0.45	0.54	99.54	0.83	1.28	139.37	0.70	3.23	89.71	90.11	1.4585	1.0364	1.5960	131.39	86.92	143.81	10100.20	9742.20	2124.04	66.71	994.4	252.13
30	0.02	0.07	0.55	99.38	3.31	4.05	121.12	0.103	0.44	0.54	99.53	0.85	1.30	139.34	0.71	3.22	89.75	90.11	1.4585	1.0364	1.5960	131.39	86.92	143.81	10133.23	9712.28	2122.42	70.61	1009.3	259.39
10/1	0.10	0.11	0.55	99.42	3.18	3.96	122.21	0.097	0.44	0.54	99.56	0.84	1.29	139.31	0.70	3.16	89.98	89.56	1.4533	1.0413	1.5946	130.25	86.07	142.90	9978.64	9509.28	2057.48	70.82	1000.7	255.55
2	0.14	0.13	0.55	99.42	3.22	4.00	122.09	0.096	0.44	0.54	99.57	0.81	1.25	139.61	0.70	3.12	89.37	89.81	1.4572	1.0355	1.5941	130.87	86.73	143.15	9731.87	9487.67	2048.11	69.95	1004.3	252.87
3																														
4																														
5	0.13	0.13	0.55	99.42	3.22	4.02	122.10	0.099	0.44	0.53	99.57	0.82	1.26	139.50	0.69	3.12	89.84	89.53	1.4650	1.0321	1.5940	131.20	86.81	142.81	9674.49	9599.75	2068.15	70.41	1017.8	256.23
6	0.12	0.12	0.55	99.42	3.26	4.07	122.01	0.105	0.43	0.53	99.58	0.80	1.24	139.59	0.70	3.16	89.27	88.79	1.4719	1.0271	1.5917	130.68	86.43	141.31	9691.80	9731.25	2103.57	70.88	1039.7	259.47
7	0.25	0.13	0.55	99.43	3.18	4.00	122.28	0.101	0.43	0.53	99.58	0.82	1.26	139.37	0.70	3.12	88.15	88.59	1.4688	1.0330	1.5962	130.11	85.77	141.38	9799.60	9725.58	2110.33	69.57	1044.4	258.37
8	0.12	0.12	0.55	99.43	3.25	4.09	121.23	0.095	0.43	0.53	99.58	0.81	1.26	139.35	0.70	3.12	88.27	88.42	1.4790	1.0259	1.6077	130.77	86.19	142.13	9832.47	9786.87	2123.93	71.69	1056.3	263.91
9	0.13	0.12	0.55	99.36	3.38	4.22	119.31	0.107	0.43	0.53	99.58	0.84	1.28	139.13	0.70	3.20	89.28	89.79	1.4730	1.0319	1.5837	132.25	87.01	142.19	10016.39	9864.94	2139.28	71.77	1048.6	262.55
10																														
11																														
12	close	close	0.55	99.38	3.38	4.23	120.04	close	close	close	close	close	close	close	0.70	3.18	close	89.85	1.4774	1.0268	1.5796	132.73	87.47	141.88	close	9885.80	2139.14	73.27	1057.5	267.14
13	0.12	0.12	0.55	99.43	3.35	4.20	120.29	0.109	0.43	0.53	99.57	0.85	1.30	139.09	0.70	3.16	90.11	89.72	1.4859	1.0220	1.5927	133.30	87.82	142.82	10076.56	9871.06	2139.89	74.15	1065.0	268.05
14	0.13	0.12	0.45	99.41	3.41	4.26	119.13	0.105	0.43	0.53	99.57	0.84	1.30	139.18	0.69	3.23	89.18	89.43	1.4926	1.0147	1.5977	133.49	88.14	142.89	10060.21	10015.86	2172.23	75.18	1064.7	269.93
15	0.13	0.13	0.45	99.41	3.46	4.30	118.25	0.105	0.43	0.53	99.55	0.85	1.32	139.05	0.69	3.30	89.53	90.56	1.4945	1.0149	1.6273	135.37	89.27	147.41	10238.65	10062.94	2173.29	77.58	1050.6	273.72
16	0.14	0.12	0.45	99.40	3.41	4.24	119.18	0.111	0.43	0.53	99.54	0.86	1.33	138.88	0.69	3.29	91.17	90.89	1.4906	1.0184	1.6357	135.48	89.25	148.67	10257.56	9995.91	2156.80	78.53	1051.5	276.10
17																														
18																												(Dec)		
19	0.13	0.12	0.45	99.41	3.39	4.20	119.29	0.108	0.43	0.53	99.52	0.87	1.34	138.83	0.70	3.30	90.60	90.60	1.4965	1.0113	1.6410	135.56	89.60	148.65	10236.51	10092.19	2176.32	79.61	1058.1	279.65
20	0.12	0.12	0.45	99.43	3.34	4.17	120.21	0.107	0.43	0.53	99.52	0.88	1.35	138.62	0.69	3.24	90.30	90.69	1.4940	1.0123	1.6388	135.49	89.63	148.58	10336.84	10041.48	2163.47	79.09	1058.6	278.13
21	0.10	0.11	0.45	99.43	3.39	4.21	119.25	0.116	0.43	0.53	99.52	0.88	1.36	138.69	0.69	3.32	90.70	91.00	1.5010	1.0062	1.6603	136.61	90.46	151.06	10333.39	9949.36	2150.73	81.37	1064.5	284.09
22	0.12	0.11	0.45	99.45	3.41	4.24	119.20	0.111	0.43	0.53	99.51	0.90	1.37	138.38	0.69	3.31	91.43	91.40	1.5024	1.0052	1.6622	137.31	90.93	151.93	10267.17	10081.31	2165.29	81.19	1058.6	282.54
23	0.10	0.11	0.45	99.42	3.49	4.29	119.01	0.114	0.43	0.53	99.51	0.89	1.36	138.31	0.69	3.35	91.81	92.07	1.5003	1.0088	1.6308	138.13	91.27	150.14	10282.99	9972.18	2154.47	80.50	1056.4	280.34
24																														
25																														
26	0.10	0.11	0.45	99.41	3.55	4.36	118.02	0.109	0.43	0.53	99.50	0.92	1.39	137.99	0.68	3.35	91.84	92.22	1.4871	1.0185	1.6326	137.10	90.54	150.52	10362.62	9867.96	2141.85	78.68	1042.8	275.88
27	0.10	0.11	0.45	99.47	3.44	4.28	119.04	0.105	0.43	0.53	99.50	0.92	1.41	137.86	0.68	3.27	92.04	91.81	1.4809	1.0218	1.6382	135.96	89.86	150.30	10212.46	9882.17	2116.09	79.55	1035.4	275.97
28	0.11	0.11	0.45	99.49	3.41	4.26	119.26	0.109	0.43	0.53	99.50	0.93	1.42	137.67	0.67	3.26	91.16	90.65	1.4712	1.0268	1.6380	133.35	88.32	148.47	10075.05	9762.69	2059.61	77.46	1030.5	270.39
29	0.12	0.11	0.45	99.48	3.50	4.34	118.22	0.108	0.43	0.53	99.52	0.90	1.40	138.00	0.67	3.32	90.65	91.43	1.4712	1.0184	1.6559	135.66	89.82	151.38	9891.10	9962.58	2097.55	79.87	1047.1	276.16
30	0.11	0.11	0.45	99.50	3.38	4.23	120.05	0.112	0.42	0.53	99.51	0.90	1.41	137.99	0.67	3.23	91.10	90.10	1.4718	1.0265	1.6449	132.61	87.78	148.15	10034.74	9712.73	2045.11	77.00	1040.4	270.38
31																														
11/1																														
2	0.15	0.12	0.45	99.50	3.41	4.26	119.26	0.106	0.42	0.52	99.52	0.87	1.38	138.27	0.67	3.24	90.13	90.34	1.4769	1.0224	1.6391	133.44	88.39	148.12	9802.95	9789.44	2049.20	78.13	1054.0	273.50
3	0.15		0.45	99.49	3.47	4.33	119.02	close	close	close	close	close	close	close	0.67	3.26	close	90.35	1.4715	1.0264	1.6418	132.95	88.00	148.33	close	9771.91	2057.32	79.60	1084.9	276.49
4																														
10月AVG	0.12	0.12	0.49	99.43	3.36	4.19	120.11	0.106	0.43	0.53	99.54	0.86	1.33	138.78	0.69	3.23	90.28	90.31	1.4812	1.0218	1.6199	133.83	88.42	146.31	10066.24	9857.34	2122.85	75.82	1045.2	269.88

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担O/N (%)	3カ月 (%)	6カ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F O/N	1-03カ月	10年国債	N Y ダウ 工業株	1-03カ月	10年国債
06/3	0.10	0.002	0.12	0.14	0.68	1.37	1.91	1.69	1.375	2.10	117.31	140.98	16311.54	4.59	4.91	4.72	11144.45	2.72	3.66
06/4	0.10	0.002	0.13	0.19	0.81	1.58	2.14	1.90	1.375	2.45	117.11	143.56	17232.97	4.77	5.05	4.98	11234.68	2.79	3.92
06/5	0.10	0.020	0.19	0.27	0.89	1.60	2.15	1.91	1.375	2.50	111.51	142.54	16322.24	4.93	5.18	5.10	11333.88	2.89	3.98
06/6	0.10	0.036	0.31	0.40	0.88	1.50	2.06	1.86	1.375	2.45	114.53	145.14	14990.31	5.00	5.38	5.10	10997.97	2.99	3.99
06/7	0.40	0.155	0.40	0.48	0.94	1.57	2.12	1.90	1.375	2.65	115.67	146.72	15147.55	5.25	5.49	5.08	11032.48	3.10	4.02
06/8	0.40	0.250	0.43	0.51	0.89	1.48	2.02	1.81	1.625	2.50	115.88	148.47	15786.78	5.25	5.40	4.87	11257.35	3.23	3.89
06/9	0.40	0.261	0.43	0.50	0.77	1.27	1.84	1.67	1.625	2.30	117.01	149.11	15934.09	5.25	5.38	4.71	11533.60	3.34	3.76
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23

（注）公定歩合とプライムレートは月末値。

内外政治・経済トピックスと今後のスケジュール

	国内	海外
10	1 9月日銀短観 業況判断D1:大企業製造業▲33(+15)、大企業非製造業▲24(+5)	米9月ISM製造業景況指数、52.6と08/12以来9ヵ月振りの低下
	2 8月失業率、5.5%と7ヵ月振りの低下	アイルランド、リスボン条約批准 米9月非農業雇用者数、前月差▲263千人と3ヵ月振り増加。失業率は9.8%。
	3	イスタンブールG7共同声明「為替レートの過度の変動や無秩序な動きは悪影響」
	5	米9月ISM非製造業景況指数、50.9と昨年5月以来1年4ヵ月振りの高水準
	6 水野日銀審議委員「異例の措置からの出口戦略、余裕を持った対応が適切」	豪中銀、政策金利を25bp引き上げ、3.25%に。
	8	ECB、政策金利据え置き 英中銀、政策金利据え置き。資産買入プログラムを1,750億ポンドで据え置き。
	9 8月機械受注(船・電除民需)、前月比+0.5%	オバマ米大統領、ノーベル平和賞受賞
	14 日銀、政策金利の据え置きを全員一致で決定 日銀、「持ち直しつつある」と景気判断を2ヵ月連続で上方修正 白川日銀総裁「時限措置は包括的に点検してできるだけ誤解しないような形で発表」	米9月小売売上高、前月比▲1.5%と08/12以来の大幅減 米9月FOMC議事録「09年後半とその後数年の経済見通しを上方修正」
	15	米10月NY連銀製造業景況指数、34.57と04/7以来5年3ヵ月振りの高水準 米財務省が替報告「人民元は過小評価されている」
	16 政府月例経済報告、基調判断を3ヵ月連続で据え置き 2010年度予算概算要求、総額95兆0,380億円と過去最大	
	21	米バージュブック「多くのセクターで状況が若干安定もしくは改善」 WTI原油先物、昨年10/9以来の1バレル80ドル台乗せ
	22	中国7～9月期実質GDP、前年比+8.9%
	23 政府、雇用創出10万人を旨とする緊急雇用対策決定	英7～9月期実質GDP、前期比▲0.4%と55年の統計開始以来初の6期連続マイナス
	26 臨時国会召集。鳩山首相所信表明演説	
	28	米9月新築住宅販売、前月比▲3.6%と6ヵ月振りの減少
11	29 9月鉱工業生産、前月比+1.4%。予測指数:10月+3.1%、11月+1.9%	米7～9月期実質GDP(速報値)、前期比年率+3.5%と5四半期振りのプラス成長
	30 9月有効求人倍率、0.43倍と07/5以来2年4ヵ月振りの改善 日銀、CP・社債買入打ち切り。企業金融支援特別オペ、10/3末まで延長後終了。 日銀展望レポート 2010年度見通し:実質GDP+1.2%、コアCPI▲0.8%	米9月個人個人消費、前月比▲0.5%と08/12以来の大幅減
	2	米10月ISM製造業景況指数、55.7と06年4月以来の高水準
	3	豪中銀、政策金利を25bp引き上げ、3.50%に。
	4	米10月ISM非製造業景況指数、FOMC(3日～)
	5 日銀政策決定会合議事要旨(10/13～14分)	ECB理事会、英中銀金融政策委員会(4日～) 米7～9月期非農業部門労働生産性・単位労働コスト
	6 9月景気動向指数(速報)	米10月雇用統計
	10 9月国際収支、10月マネーストック、同景気ウォッチャー調査	独11月ZEW景況感調査
	11 9月機械受注	中国10月小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資・貿易収支
	12 10月国内企業物価	オバマ米大統領訪日(～13日)
	13 10月消費者態度指数	ユーロ圏・ドイツ・フランス・イタリア7～9月期実質GDP(速報値) 米9月貿易収支、11月シガン大学消費者信頼感(速報)
	14	APEC首脳会議(～15日、シンガポール)
	16 7～9月期実質GDP(一次速報値)	米10月小売売上高、11月NY連銀製造業景況指数
	17 9月第3次産業活動指数	米10月生産者物価、9月証券投資、10月鉱工業生産・設備稼働率
	18	米10月消費者物価、同住宅着工件数
	19	米10月CB景気先行指数、11月フィラデルフィア連銀景況指数
	20 日銀決定会合(19日～)、日銀総裁定例記者会見	
	23 勤労感謝の日	米10月中古住宅販売
	24	独11月ifo景況指数、米7～9月期実質GDP(改定値) 米9月S&P/ケース・シラー住宅価格指数、11月CB消費者信頼感指数
	25 10月通関貿易収支	米10月個人所得・個人消費、同耐久財受注、同新築住宅販売 米11月シガン大学消費者信頼感(確報)、FOMC議事録(11/3～4開催分)
	26 日銀政策決定会合議事要旨(10/30分)、8月第3次産業活動指数	米感謝祭
	27 11月東京都都部消費者物価・10月全国消費者物価 10月労働力調査・有効求人倍率、家計調査	
	30 10月鉱工業生産、同毎月勤労統計、同住宅着工	米11月シカゴ購買部協会景気指数